

# SDGs未来ラボ

## SDGs関連サービスのご案内

- ▶ 2030SDGsゲーム
- ▶ SDGs de 未来構想
- ▶ SDGs de 地方創生ゲーム
- ▶ 脱炭素まちづくりカレッジ
- ▶ SDGs経営スタートアッププログラム
- ▶ 風水害24ゲーム
- ▶ 超高齢社会体験ゲームコミュニティコーピング
- ▶ SDGsボードゲーム

# SDGs未来ラボのプログラムの特徴

SDGs未来ラボは、サステナブルな社会づくりのためのSDGs普及啓発活動を行っています。具体的には、九州・沖縄を中心に、SDGs企業研修、中小企業のSDGs経営サポート、SDGsカードゲーム研修、オンラインSDGs研修をご提供しています。新入社員研修・自治体研修・学校等まで多数実績がございます。

## ▶ SDGs未来ラボプログラムの特徴

- ・ SDGs研修に特化したサービスを提供
- ・ 一方通行の講義ではなく、参加者とともに考えるワークショップのパートも
- ・ SDGsに関する様々な公認資格を保有した講師陣
- ・ 九州・沖縄を中心に全国の大手企業・自治体で多くの実績
- ・ 特に沖縄県多良間村の「多良間版オリジナルSDGs 17ゴール」策定はメディアでも大きく取り上げられ話題に
- ・ 対面・オンラインとも対応可能

# 2030SDGsゲーム



SDGsの基本知識を身につけたい方に最も適したプログラムです。基本知識を学習した後、全員参加で「2030SDGsカードゲーム」を実施。ゲームの後は、ゲームを体験しての気づきなどを振り返りながら、自社や自分とのかかわりについても考え、アクションプランを策定します。

## 狙い

- SDGsについての基礎的な知識を身につける
- SDGs達成に向けたさまざまな取り組みを知る
- SDGsを自分ごととしてとらえられるようになる

## 内容

【標準所要時間】 3時間

- ・レクチャー：SDGsの基礎知識（35分）
  - ・レクチャー：ゲームルールの説明（20分）
  - ・ゲーム実施（60分）※休憩10分を含む
  - ・レクチャー：SDGsについてさらに深く学ぶ（40分）
  - ・振り返り：ゲームでの気づきなどを話し合う（25分）
- （内容は変更になる場合があります。またカスタマイズも可能です）

## 人数

6名～48名



# SDGs de 地方創生ゲーム



地域や自治体との協業やまちづくりに関わる企業におすすめのプログラムです。様々なケースを通じて、「対話と協働」をしながらカードゲームにチャレンジ。SDGsの視点から地域を再確認して、具体的な一歩を考えます。

狙い

- 「対話と協働」について体験的に理解する
- 地域に存在する多様性について知る
- SDGsを活用して、様々な視点から地域の姿を再確認する

内容

【標準所要時間】 3時間

- ・ レクチャー：SDGs・地方創生の基礎知識（30分）
- ・ レクチャー：ゲームルールの説明（20分）
- ・ ゲーム実施（70分）※休憩10分を含む
- ・ 振り返り：ゲームでの気づきから「対話と協働」について話し合う（60分）  
（内容は変更になる場合があります。またカスタマイズも可能です）

人数

6名～48名

# 脱炭素まちづくりカレッジ



脱炭素や環境に取り組む企業や部門にお勧めのプログラムです。脱炭素の潮流や考え方について学んだあと、チームを組んで2030年の温室効果ガス排出半減にチャレンジします。地域内の様々なプレイヤーと対話・協働しながら脱炭素まちづくりの推進を疑似体験するロールプレイングゲーム型の未来体験プログラムです。

狙い

- 脱炭素についての基礎的な知識を身につける
- 温室効果ガス排出半減に向けたアクションを考えるきっかけ作り

内容

- 【標準所要時間】 3時間  
(内容は変更になる場合があります。またカスタマイズも可能です)
- ・レクチャー：気候危機・脱炭素の基礎知識（30分）
  - ・レクチャー：ゲームルールの説明（15分）
  - ・ゲーム実施（90分）※休憩10分を含む
  - ・振り返り：地域での協働について考える（45分）

人数

10名～54名

# SDGs経営 スタートアッププログラム



本業を通じたSDGs達成に向けたアクションの作成・実施をサポートするプログラムです。社員も巻き込みながら、最終的に自社のSDGs経営への取り組みを外部に発信することを目指します。

狙い

- 社員のSDGsに関する理解を深める
- 本業を通じたSDGs達成に向けたアクションの作成・実施
- 自社のSDGs経営への取り組みを外部に発信する

対象

- 企業（業種や規模は問いません）

内容

【標準所要時間】 3時間研修×3回（内容は御社のニーズに応じてカスタマイズいたします）

## STEP 1：「理解する」（3時間）

SDGsの概要を理解し、業務との接点に気づきます。（SDGsカードゲームを利用する場合があります）

## STEP 2：「レポートにまとめる」（各自）

自社や自身の取り組みについて、社員の皆さんに簡単にまとめていただきレポートとして提出していただきます。

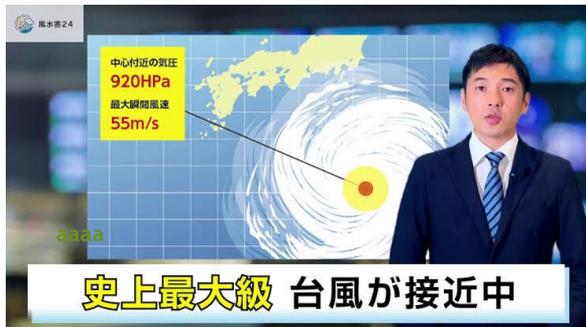
## STEP 3：「把握する&分類する」（3時間）

役員・SDGs担当者や希望者でチームを作り、レポートを整理分析。今後のSDGs経営で取り組むポイントを設定します。

## STEP 4：「構築する&発信する」（3時間）

STEP 3のチームでSDGs達成に向けた具体的なアクションプランを作成し、社内外に発信できるSDGs宣言としてまとめます。

# 風水害24ゲーム



防災等に係る企業や、社内の危機管理、個人レベルでの危機管理意識向上などを考えるきっかけとなるプログラムです。大規模風水害の接近から直撃・通過までの24時間をリアルに体験することを通じて、風水害発生時に必要な知識を学び、適切な判断や行動ができるような、防災意識を高めていきます。

## 狙い

- 風水害発生時に必要な知識を学ぶ
- 実際の災害時に適切な判断や行動ができるようになる
- 家族や地域で災害対策を話し合うきっかけを作る

## 内容

【標準所要時間】 2 時間

(内容は変更になる場合があります。またカスタマイズも可能です)

- ・レクチャー：気候変動及び風水害の現状 (10分)
- ・レクチャー：ゲームのルール説明 (20分)
- ・ゲーム体験「風水害24」 (50分) ※休憩10分を含む
- ・振り返り：ゲームでの気づきなどを話し合う (40分)

## 人数

5名～30名

# 超高齢社会体験ゲーム コミュニティコーピング



医療や製薬、福祉、地域等に係る業種にお勧めのプログラムです、高齢化に伴って地域社会で発生する人々の悩みに対して、一人ひとりの本当の悩みを明らかにし、専門家や地域の繋がりを処方してあげることで、プレイヤー同士で力を合わせて福祉のあり方を考えます。

## 狙い

- 超高齢化社会を体験することで、必要なアクションや施策を考えるきっかけとする
- 超高齢化社会を自分ごととしてとらえられるようになる

## 内容

【標準所要時間】90分

(内容は変更になる場合があります。またカスタマイズも可能です)

- ・レクチャー：ゲームルールの説明 (10分)
- ・ゲーム実施 (60分)
- ・振り返り：ゲームでの気づきなどを話し合う (20分)

## 人数

3名～6名 (7名以上も対応可能)

# SDGsボードゲーム



レクリエーションにお勧めのプログラムです。SDGsの基本知識について学習した後、全員参加ですごく形式のボードゲームを実施。ゲーム性が高く、テーブルとイスがあればできるので、短時間かつ手軽に実施することができます。

## 狙い

- SDGsについての基礎的な知識を身につける
- SDGs達成に向けたさまざまな取り組みを知る
- パートナーシップ（協力）の必要性を理解する

## 内容

【標準所要時間】 90分

（内容は変更になる場合があります。またカスタマイズも可能です）

- ・レクチャー：SDGsの基礎知識（10分）
- ・レクチャー：ゲームルールの説明（10分）
- ・ゲーム実施（60分）
- ・振り返り：ゲームでの気づきなどを話し合う（10分）

## 人数

3名～8名

☆このゲームを使ったワークショップ・研修が自分でできる公認ファシリテーター養成講座も開催しています。お気軽にお問い合わせください。

一般社団法人

## SDGs未来ラボ 会社概要

- ▶ 所在地 福岡県柳川市
- ▶ ウェブサイト  
<https://sdgsmirai.com/>

- ▶ お問い合わせ  
office@sdgsmirai.com

- ▶ 代表 阿部昭彦  
一般社団法人SDGs未来ラボ代表  
SDGs経営コンサルタント  
地域活性化アドバイザー



- ▶ 主な取引先  
福岡県、沖縄県、神戸市、柳川市、  
大川市、粕屋町、多良間村、伊江村、  
福岡県中小企業家同友会、熊本県中  
小企業家同友会、JTB福岡